パブリック・コメントで青森県生物多様性戦略（改定案）に寄せられた意見の内容とそれに対する県の考え方

意見 No.	提出者 No.	ページ	提出された意見	県の考え方	反映状況
1	1	27	p.27 戦略4（2）に関して p.9～10では、「3 生物多様性の恩恵」の項目があるが、中には「（3）豊かな文化の根源（文化的サービス）」の「生物資源を利用するための知恵や技」「祭事」など、間接的な恩恵も含まれている。しかし、それらに関しては、p.11～12「4 生物多様性の現状と課題」には言及がなく、第3章以降でも触れられていない。今後も生物多様性の恩恵を享受し続けられるようにするためにも、言及すべきと考える。 加えて、p.27 戦略4「（2）地域の伝統的な食・産業・文化から得られる恵みを活用した振興の推進」の中では、①の白神山地に関してと、②地産地消型のバイオマス資源の有効活用に関してのみ触れられるため、それ以外の「地域の伝統的な食・産業・文化から得られる恵み」についてあまねく網羅できているとは言い難い。 そこで、①②ではカバーしきれていない、レクリエーション資源や祭事などについての保護や振興に言及した項目を③として、ここに追加することを提案する。	御意見を踏まえ、次のとおり追記します。 ・P12 4 生物多様性の現状と課題 （5）生物多様性の恵みとの関わりの変化 「加えて、人々の生活が周りの自然への依存度を弱めてきたことで、自然に対して感謝や畏敬の念を抱く機会も少なくなってきました。このような自然に対する認識の変化は、担い手の減少やコミュニティの繋がりの希薄化と相まって、地域の行事や祭りの機会も少なくなっています。」 ・P27 戦略4「自然を活用した社会課題の解決（NbS）に取り組む」（2）地域の伝統的な食・産業・文化から得られる恵みを活用した振興の推進 「③ 豊かな自然と長い歴史の中で培われてきた地域の伝統芸能や伝統行事等の保存、継承、活用」	文書修正等